

印紙税法の 基礎知識と調査対応

- 印紙税の性格と基礎知識
- 印紙税調査前の準備
- 税務調査を受ける時の留意事項
- 調査担当者の視点

Web
セミナー

印紙税は、税理士法上、税理士の業から除外されていることから、顧問先から印紙貼付の有無や税額を聞かれたり、調査立ち合いの依頼を受けて困ったりした経験のある先生は、意外と多いのではないのでしょうか？本セミナーでは、1通200円の不納付であっても、過怠税として数千万円単位で追徴されるおそれのある印紙税調査について、顧問先が調査を受けた場合の心構えや留意事項等を、調査担当者の視点を交えて解説します。

2024年

視聴可能期間

4月18日(木)11:30～4月24日(水)17:00

※講演時間は約60分となります。

お申し込み期限

4月16日(火)17:00

参加費

5,000円(税込)

講師



辻・本郷 税理士法人
顧問／税理士

名取 和彦 (なとり かずひこ)

1979年 仙台国税局採用。1993年以降、東京国税局において、消費税課、審理課、税務相談室を経て、2012年に東京国税局不服審判所副審判官、2014年に税務大学校総合教育部教授として主に消費税の審理事務を歴任し、2019年 仙台国税局築館税務署長、2020年 大森税務署長を最後に退官。同年8月に税理士登録。2022年2月より辻・本郷 税理士法人 顧問に就任。

詳細・お申し込み

https://form.k3r.jp/ht_tax/240418

